

公立高校入試情報 青森県

【社会】

令和3年度青森県入試の全体傾向

- 大問構成、問題数について
- 大問は地2・歴2・公2と地歴公1の計7問。小問は44問。
- 文章記述問題は5問で昨年より1問減った。
- 出題傾向について
- 地理は主に北アメリカ州と近畿地方から、公民は主に国会と経済から出題された。
- 資料を読み取る問題も数問出題されているが、基本的には知識を問う問題である。
- 記述問題は穴埋めや書き出し、指定語句があるため、それに合わせた文を作る力が必要である。

■ 資料読み取り問題の出題

・例年、資料読み取り問題が出題されており、グラフなどの読み取りの基礎を学んでおく必要がある。

■ 文章記述問題の出題

・資料を参考に記述させる問題が出題されているため、読み取り対策と記述対策の両方が必要。また、穴埋めや指定語句などもあるため、それに合わせた対策が必要。

★青森県入試出題内容別・形式別傾向分析(過去4年間)

単元名/項目		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度
地理的分野	世界の姿	●	●	●	●
	世界各地の人々の生活と環境	●	●	●	●
	アジア州		●	●	●
	ヨーロッパ州, アフリカ州	●	●	●	●
	北アメリカ州, 南アメリカ州, オセアニア州	●	●	●	●
	日本の姿		●		
	世界からみた日本の自然, 人口	●	●	●	●
	世界と日本の資源・産業, 結びつき	●	●	●	
	九州地方, 中国・四国地方		●		
	近畿地方, 中部地方			●	●
歴史的分野	関東地方, 東北地方, 北海道地方	●		●	
	身近な地域の調べ方	●			
	文明のおこりと日本	●		●	●
	古代国家の歩み	●		●	●
	中世社会の展開		●	●	●
	天下統一	●	●	●	
	近世社会の発展	●	●	●	●
	近代ヨーロッパと日本の開国	●		●	
	近代日本の歩み	●		●	●
	二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
公民的分野	現代の日本と世界	●	●		●
	現代社会と私たちの生活		●		
	人間の尊重と日本国憲法			●	●
	現代の民主政治, 国会		●		●
	内閣・裁判所, 三権分立		●	●	
	地方自治			●	
	消費生活と流通・生産, 市場経済と金融	●	●	●	●
	国民生活と福祉	●		●	
	地球社会と私たち	●		●	●
	分野統合	●	●	●	●
出題形式別の傾向	大問数	7	7	7	7
	小問数	46	45	44	44
	記号解答	16	14	17	18
	用語記述	24	18	21	21
	文章記述	6	13	6	5
	作業・作図				